



# Nakagusuku なかくすく

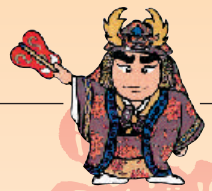


No. **142**  
2007.1.4

URL <http://www.vill.nakagusuku.okinawa.jp>



謹賀新年



# 年頭のあいさつ

輝かしい新春を迎え、村民の皆様のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

昨年は、かつて経験した事のない大規模な土砂災害が発生し、皆様には多大なご心労をおかけ致しました。

幸い人的被害は無かったものの、今なお仮設住宅等で避難生活を余儀なくされている方々も居り、今どのようにお正月を過ごされて居られるか案じております。

現在、国や県のご支援のもと、地すべり防止や村道・県道の復旧のめどもつき、地元住民のご協力を得ながら、一日も早い全面復旧に向け、懸命に作業を進めているところでございます。

さて今年も、五月から六月にかけて、吉の浦火力発電所の本格着工と、(株)サンエー中城店のオープンが予定されており、厳しい財政事情下にあつて、前途に明るい光を見出だす思いで心待ちにしております。

本村は現在、千人当たりの人口増加率が県下で第一位にあり、また児童生徒の学力やスポーツ面に

おいても、県内上位の成績を収める等、明るい話題となっております。

本村の目ざす将来像は、「豊かな歴史と自然に彩られた田園文化村」であり、次世代を担う人材育成はもとより、土地区画整理事業や下水道整備、村道・農道・歴史の道等の継続事業の他、中城城跡線の着手や電源交付金事業も推進して参ります。

先行き明るい展望を持ちながらも、税源の乏しい本村は、国の構造改革の大きなうねりの中で、一層の行財政改革を迫られており、議会の協力を仰ぎ、職員と一体となつて、村民の負託に応えて行く決意でございます。

この度の土砂災害に対し、県内外から寄せられた心温まるご支援やボランティアの皆様にご心から感謝申し上げますと共に、平成十九年が本村にとって明るい希望にみちた年でありませう、合わせて村民各位の御繁栄を祈念して年頭のあいさつと致します。

平成十九年 元旦

中城村長 新垣 清徳

# 賀正

謹んで

新春のお慶びを

申し上げます

助 役 比嘉盛行  
教育長 伊佐盛信

他職員一同

# 迎春

新春を迎え

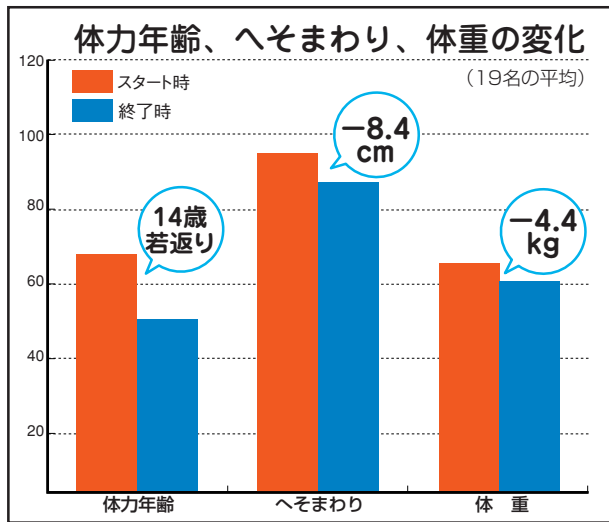
皆様の御繁栄を

お祈り申し上げます

議 長 新垣善功  
副議長 宮城治邦

他職員一同

## 国民健康保険事業「中城ヘルスアップ教室」の結果 減量に成功!



今回の事業は、今後の生活習慣病を予防するだけでなく、生活の質を高め周囲への波及効果も期待できると思われます。平成19年度も予定しています。受講者は健診結果で決定しますので、毎年健診をうけましょう。

参加した19名の受講者は、お互いに励ましあいながら、自分のペースに合わせたプログラムに取り組み、ほとんどの参加者で体重、腹囲、体力年齢の改善がみられ、良い結果を残しています。

生活習慣病を始めとする多くの病気は日頃の生活の見直しで予防できることから、中城村国民健康保険係では、平成18年8月から11月までの3ヶ月間、健康づくりのため、適度な運動やバランスのとれた食生活を実践する健康教室を開催しました。

参加者からは、夕食を早めに取りようになった、お酒の量が少なくなった、生活がウォーキング中心になった、毎日の生活に張りができた、体重が減った、血圧が下がった、コレステロールや中性脂肪が減ったなど、健康になったという声が多数寄せられました。

# 自分に合った無理のない健康づくりを

### =健康づくりのポイント=

- おいしく食べて腹八分目
- 楽しく欠かさずほど良い運動
- ぐっすり眠ってすっきり回復
- 禁煙・適度な飲酒
- 趣味とレジャーで気分転換
- 歯の定期検診
- 年に一回は健康診査

被表彰者を代表して新垣勇さんは「今後も中城村の発展のためにできることをしていきたい」とあいさつしました。

表彰された方々は次の3名です。

仲真良範さん(添石)

平成6年から平成18年まで村選挙管理委員会委員を務める

泉川寛治さん(北浜)

平成5年から平成17年まで農業委員会委員を務める

新垣勇さん(宇慶)

平成2年から平成17年まで農業委員会委員、平成11年から平成14年までは会長も務める



▲前列左から新垣勇さん、泉川寛治さん、仲真良範さん



## 年末調整や確定申告には 社会保険料控除証明書を



### 社会保険料控除に 証明書が必要です

国民年金保険料は納付した全額が所得税・市町村住民税等の社会保険料控除の対象となります。国民年金保険料を社会保険料控除として申告する場合は、1年間に納付(納付見込みを含む)した国民年金保険料を証明する書類の添付等が必要です。

この「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書(ハガキ)」が、社会保険庁より11月初旬に送付されています。

なお、平成18年10月3日以降に初めて国民年金

保険料を納付された方につきましては、平成19年2月上旬に当該控除証明書が発送されます。

### ご家族の保険料も 納めている方は？

世帯主または配偶者としてご家族の国民年金保険料を納付した場合は、その納付額の全額が納付した方の所得税等の控除対象となります。

年末調整または確定申告の手続きの際は必ずこの証明書や領収書を添付して下さい。

社会保険料(国民年金保険料)控除証明書のお問い合わせ・再発行について

◎控除証明書専用ダイヤル

TEL 0570-00-9911

平日9:00~17:00、3月16日まで

◎コザ社会保険事務所

TEL 933-3437

## H19年 4月1日 から「指定ごみ袋」「粗大ごみ処理券」 による家庭ごみの収集が始まります！

※処理施設へ  
直接搬入も  
できます。



平成18年12月定例議会において、「中城村廃棄物の減量化の推進及び適正処理に関する条例」が可決され、平成19年4月1日から施行されることとなります。

この条例は、村、事業者及び村民が一体となって廃棄物の抑制並びに自己処理、リサイクル等により、廃棄物の減量化を推進するとともに、適正に処理することにより、生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図ることが目的となっております。

条例では、村の責務、事業者の責務、村民の責務が明確に規定されており、又、村は、一般廃棄物の排出者から手数料を徴収することになっております。具体的には、**①ごみ袋は中城村指定の袋を使用すること、②粗大ごみは処理券を貼って出すこと、③ごみを村の処理施設へ自己搬入も可能**となっております。

尚、村指定の袋及び処理券は村内のスーパー・商店・コンビニ等で購入できます。ごみを自己搬入される方は役場で支払いをして下さい。

手数料については以下のとおりです。

区分	手数料
村が収集し、運搬し、及び処分する廃棄物のうち燃えるごみ及び燃えないごみ	村の指定するごみ袋1枚につき 大 20円 中 17円 小 15円
村が収集し、運搬し、及び処分する廃棄物のうち、危険ごみ	村の指定するごみ袋1枚につき 中 17円 小 15円
村が収集し、運搬し、及び処分する廃棄物のうち粗大ごみ	1個または1束につき(ただし、1束の重量は概ね10kgとする) 200円
自ら村の処理施設へ搬入するごみ	0.5トンまで 500円 0.5トンを超え1トン以下 1,000円 1トンを超える場合は、1トンにつき1,000円加算する。(トン未満の端数は切り上げとする)

【お問い合わせ】 中城村役場住民生活課生活環境係 電話 895-2131

# 介護保険料が減免になります。

【お問い合わせ】

沖縄県介護保険広域連合 電話 921-7802  
 中城村役場福祉保険課 電話 895-2131

下記のいずれかに該当する方は、介護保険料減免になります。

※保険料の減額は承認後に変更となります。

対象者	減額免除割合	必要な書類
震災・風水害・火災等により、住宅・又は家財に著しい損害をうけたこと。	前年の所得額と損害の程度により全額から1/8を減額。	消防署・警察署・保険会社からの罹災証明書等
生計の主な収入が死亡、又は長期入院により、著しく減少したこと。	前年の所得額と所得の減少割合により1/2から1/8を減額。	医師の診断書
生計の主な収入が事業の休廃止、事業における著しい損失、失業等により、著しく減少したこと。	前年の所得額と所得の減少割合により1/2から1/8を減額。	休廃止していることを証明するにたる書類、失業保険受給証明書
生計の主な収入が天災による農作物の不作、不漁等により、著しく減少したこと。	前年の所得額と農水産物の損失額（補償額は除く）により5/10から9/10を減額。	不作・不漁等については、これを証明するにたる書類
その他、広域連合長が必要と認める者。（生活保護基準に該当する場合）	保険料の半額、又は第1段階保険料との差額を減額。	印鑑 年金支給通知書等 （年金額が確認できるもの） 被保険者の世帯全員の預金、貯金通帳 有価証券 身体障害者手帳 加入している健康保険証 ご本人及び世帯に働いている方がいる場合は給与照明、また事業をしている場合は所得の収支が確認できるもの 資産評価証明書 （資産がない場合は無資産証明書）

## 知ってほしいあなた？

**ごみ(廃棄物)とみなされるものを家庭用焼却炉や野外で燃やすことは法律で禁止されています**

廃棄物の焼却には法律による基準が設けられており、基準に従わない焼却には厳しい罰則が適用されます。

（罰則は3年以下の懲役、300万円以下の罰金）

野外焼却は、煙・すす・悪臭により周囲に迷惑をかけるだけでなく、ダイオキシン等の有害物質発生の原因になりますので絶対に行わないでください。

〈野外焼却に関するお問い合わせ〉

村役場 住民生活課

電話 895-2131 (内222)

## 火入れをする場合には村の許可が必要です

森林又は森林の周囲1kmの範囲内にある土地において火入れをする場合は、村の許可が必要です。（森林法第21条及び中城村火入れに関する条例）

許可の受けられる火入れは、造林のための地ごしらえ、開墾準備、害虫駆除、焼畑等が目的で、現地や気象状況から延焼のおそれがない場合となります。10日前までに「火入許可申請書」を提出してください。

申請書には、火入れする土地の現況・期間・目的・方法・防火の体制・責任者等を記入し、見取図や他人の土地である場合は、所有者等の承諾書を添えてください。

なお、火入れをする際は、事前に中城北中城消防組合消防本部等関係者に連絡をしてください。

〈火入れに関するお問い合わせ〉

村役場 建設経済課

電話 895-2131 (内322)



# 家計簿

## (9月末現在)の財政状況

( )内は執行率

### 土木費

予算現額  
1,121,016千円  
支出済額  
122,800千円



(11.0%)

## 計歳出

## 258千円

## 403千円 (35.5%)

### 消防費

予算現額  
230,076千円  
支出済額  
140,000千円



(60.8%)

### 教育費

予算現額  
1,175,769千円  
支出済額  
601,070千円



(51.1%)

### 災害復旧費

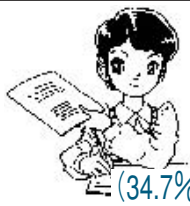
予算現額  
7,427千円  
支出済額  
2,187千円



(29.4%)

### 公債費

予算現額  
390,496千円  
支出済額  
135,450千円



(34.7%)

### その他

予算現額  
400千円  
支出済額  
209千円



(52.3%)

### 中城村告示第15号

中城村の財政事情書の作成及び公表に関する条例に基づく平成18年度上半期の財政事情を別紙のとおり公表します。

平成18年11月16日  
中城村長 新垣清徳

### 中城村の財政事情の公表

「財政公表」は、村の財政がどのように運営されているかを知っていただくために、年2回公表されるものです。ここでは、村予算の歳入歳出執行状況を中心に、村有財産の状況などが明らかにされています。

今後とも村民のみなさんの村政へのご理解とご協力をお願い致します。

## 一般会計収入

(収入済額)

村	税	742,447千円
地方譲与税		61,217千円
利子割交付金		879千円
配当割交付金		893千円
株式等譲渡所得割交付金		338千円
地方消費税交付金		64,435千円
ゴルフ場利用税交付金		5,212千円
自動車取得税交付金		6,790千円
地方特例交付金		25,897千円
地方交付税		914,621千円
交通安全対策特別交付金		1,054千円
分担金及び負担金		1,102千円
使用料及び手数料		29,346千円
国庫支出金		35,081千円
県支出金		28,281千円
財産収入		409千円
寄付金		0千円
繰入金		0千円
繰越金		371,969千円
諸収入		12,872千円
村債		65,300千円
計		2,368,143千円
予算額		5,481,255千円
収入比率		43.2%

## ■村有財産の状況


# 中城村の

## 平成18年度上半期

**村の借金**  
6,174,481千円



**土地** 292,638㎡



**建物** 33,505㎡



**基金** 615,996千円  
**有価証券** 3,798千円  
**出資等** 112,238千円



### 議会費

予算現額  
99,819千円  
支出済額  
51,537千円



(51.6%)

### 総務費

予算現額  
619,353千円  
支出済額  
247,330千円



(39.9%)

### 民生費

予算現額  
1,106,764千円  
支出済額  
356,740千円



(32.2%)

### 衛生費

予算現額  
485,888千円  
支出済額  
229,467千円



(47.2%)

### 農林水産費

予算現額  
240,799千円  
支出済額  
55,312千円



(23.0%)

### 商工費

予算現額  
3,451千円  
支出済額  
3,301千円



(95.7%)

## 特別会計予算執行状況

(単位：千円)

会計名	予算現額	収入済額	支出済額	執行率	
国民健康 保険事業	1,796,967	770,188	700,076	39.0%	
老人保健 会 計	1,368,290	640,972	570,771	41.7%	
下 水 道 会 計	349,526	143,603	54,721	15.7%	
土地区画 整理会計	1,174,694	497,414	225,113	19.2%	
水 道 事 業	収益の 収入	400.072	160.505	40.1%	
	収益の 支出	390.001		127.736	32.8%
	資本の 収入	95.001	0	0%	
	資本の 支出	155.099		12.176	7.9%

# 一般会

予算額  
5,481,  
支出済額  
1,945,



# 民俗だより

第17号

## 「久場の祭祀復活」

中城村の各ムラ（字）では、ムラの安泰とムラ人の健康を祈願し、現在でもウマチーや綱引きなどの村落祭祀が受け継がれています。

しかし、久場は、戦後になってから、ムラ行事について門中の宗家などを中心に行ってきたが、ムラ人の繁栄と健康を願うムラの祭祀を復活させようという要望が強くなり、今年から「初御願（ハチウガン）」



を初めとする祭祀を行うことになりました。

今回は、この久場の祭祀について、昔ほどのような行事があり、その中でどのような拝所が拜まれていたのか、などについて久場の年配の方々を中心に尋ねてみました。

### 一 久場のあらまし

琉球王国時代以降の久場村は、デーグスク（台城）を頂点として東側に扇状に広がっています。デーグスクの南側下方に、「上久場之殿」が現存することから、かつては、そこに集落(古代高地性集落)があったと考えられ、周辺からは、青磁や土器などが採取され遺物の散布地として確認されています。集落は、その後次第に東側（現在の土地区画整理区域）へ移動していきました。

しかし、去る沖縄戦で米軍は集落地にキャンプ（キャンプ久場崎）を設営し、地上戦を優位に進めるとともに、戦後も引き続き米軍基地として占領・接収しました。そして、兵舎や海外引き揚げ者の収容施設として使用され、その後、米人学校（クバサキ ジュニア ハイスクール）として使われることになりました。

そのため、戦後一時期、久場の人々は伊舎堂や添石の親戚の家に間借りし、また敷

地の広い家に居住させてもらうといった状況になりました。ムラ人の新部落建設に寄せる思いは強く、稲子原（久場）を開拓して集落を建設することになり、一九五一年から移動が開始されました。

区民の強い意志で建設された集落ではありましたが、集落内の道幅は狭く、万一火災などの事故が発生しても消防車が入れない状況のため、区民は不安を抱えることになりました。そんな中、一九八一年、敗戦から三十五年経て、ようやくかつての集落地が返還されることになり、区画整理事業が進められ現在に至っています。その後、一九八七年に、久場崎ハイスクール跡にあった村火の神、久場五神村神（世主・国・按司・嶽・村神）、弥勒（ミルク）神、竜宮神をタントウイナーに集中移転しました。

### 二 久場のムラ行事

では、久場にはどのようなムラ行事があったのでしょうか。

#### ハチウガン（初御願）／旧二月二日

正月には、ムラ中の人々が、ムラのウフガー（大井戸）から、水を汲んで来て（若水）、水撫でをしました。ウフガーの水は、産水としても利用されました。このカー（井戸）は、ムラの共同井戸としても利用されてきたため、人々の生活を支えてきたカーとして拜まれています。



## ニンガチパーパー／旧二月一日

この行事は、「シマクサラシ」ともいわれています。集落にヤナムン（悪疫）が入ってこないように、牛肉をお供えし、また屠殺した牛の血をギキチャー（ゲッキツ）の枝葉や、竹などに付けて家の四隅に差し、厄除けをしました。

ニンガチパーパーで使う牛は、倶楽部（現在でいう公民館）の階段の上まで登らせて、海岸方向に向かわせ、後ろから突き落とすといわれます。こうして牛を骨折させ、その激痛で立つことが出来なくなるのを見計らって屠殺したようです。

戦後は、このように屠殺することではなく、ムラの予算で牛肉を買いました。その牛肉は、現在の中城モールの後方で炊いたといえます。その場所には窪みがあり、それを竈として利用したそうです。また、その側には井戸があり、そこに炊いた肉を供えました。そのあたりはリュウグウノウカミ「竜宮の神」と言われ、池（下のクムイ）がありました。海人（ウミンチュ）が漁を終えて海から上がって来たときに、手足を洗う場所であったといえます。

ニンガチパーパーの日は、みんな晴れ着をきて、ムラ中が正月のようににぎわったようです。

## ウマチー／旧二月・五月・六月十五日

ウマチーの際は久場の宗家で祭祀の中心となつている宇栄家に集まり、各家庭から持ってきた米を持ち寄って、それらを石臼でひき、ウンサク（神酒）を作りました。そして、各家庭から持ってきた急須に分けました。

『琉球国由来記』によると、琉球王国時代の久場ムラにおいては、大城ノロが祭祀を司っており、「上久場之殿」と「上門根所」（現在には伝わっておらず不明）などが拝まれました。また「久場ノ嶽」については、ノロは拝まないが、ムラ人によつて拝まれている、と記されています。

## ワラバージナ（子供綱引き）

ムラのメンダカリ（前方）とクシンダカリ（後方）に分かれ、郡道（現国道329号線）で綱を引き、大人たちは側で応援しました。

当時の久場では、稲作が盛んであったため、収穫が終わる時期になると、子どもたちが各家庭をまわりワラを集めて、綱を作りました。また、青竹に習字紙を張り、虎の絵などを描いた灯籠を作り、綱引きを盛り上げました。

## タントウイ（種子取）／旧九月～十月

この行事は、稲種子を蒔く種おろしの日

の行事です。種蒔きをした後、ムラ中の人がタントウイナーに集まり、角力大会などをして楽しんだといえます。

様々な苦難を強いられた久場は、農耕地も狭く、また地形にも恵まれず農業だけでは生活が困難であったため、村外に働きに出たり、海外移民が盛んでした。また、勉強して働くしかないということで、教育に熱心で師範学校などに進学する人も多くなりました。そのような背景から、踊りや、ムラ芝居をするよりも勤労に励みなさいと教えられ、勤労精神が重視されてきました。

生活の価値観が多様化する現代においては、伝統的な祭祀が消滅していくところもあります。久場では、歴史的苦難を乗り越え、ムラの安泰とムラ人の健康を祈願して、かつての祭祀を復活させ、後世へ受け継ごうという取り組みが行なわれています。

教育委員会生涯学習課  
宮城早綾佳



# 案内・お知らせ



## お知らせ

### 沖縄県介護保険広域連合 職員採用候補者試験

#### ◎行政職

(上級) 昭和52年4月2日以降出生した者で、学校教育法に基づく大学(短期大学を除く)を卒業若しくは平成19年3月31日までに卒業見込みの者、又はこれと同等以上の学力があると認められる者。

(中級) 昭和54年4月2日以降出生した者で、最終学歴が学校教育法に基づく短期大学、高等専門学校を卒業若しくは平成19年3月31日までに卒業見込みの者、又はこれと同等の資格があると認められる者。

(初級) 昭和56年4月2日以降出生した者で、最終学歴が学校教育法に基づく高等学校を卒業した者若しくは平成19年3月31日までに卒業見込みの者。

#### ◎保健師

昭和41年4月2日以降出生した者で、保健師免許を有する者若しくは平成19年3月31日までに取得見込みの者。

◎採用予定人数 若干名

◎試験日 2月11日

◎申込期間 1月9日～19日

#### 【お問い合わせ】

沖縄県介護保険広域連合  
921-7800

### PC実践講座in宜野湾市

日程：1月29日～2月2日  
10時～16時  
対象：県内在住で35歳位までの求職中の方  
内容：Windowsの基礎操作、インターネット、電子メール等  
定員：20名  
締切：1/22 16時必着

### テクニカルサポート 入門講座in宜野湾市

日程：2/6～3/6  
平日のみ 9時～16時  
対象：県内在住で35歳位までの求職中の方  
(IT系コールセンターへ就職を希望しPCの基本操作ができる方)  
内容：電話対応の基本、テクニカル研修、PC実践研修等  
定員：20名  
締切：1/30 16時必着

### コールセンター入門 講座in沖縄市

日程：1/17～1/31 平日のみ 10時～16時  
対象：県内在住で45歳位までの求職者  
(コールセンターに就職する意思のある方)  
内容：コールセンター概論等  
定員：14名  
締切：1/10 16時必着

#### 【お問い合わせ】

(財)雇用開発推進機構  
電話 859-7366  
FAX 859-6220  
ホームページ  
<http://www.empact.or.jp>  
※申込み用紙をダウンロードできます

### 沖縄盲学校入試説明会

日時：1月12日 2時～3時  
場所：(幼稚部)  
沖縄盲学校小学部棟1階(高等部)  
沖縄盲学校小学部棟2階

#### 【お問い合わせ】

沖縄県立沖縄盲学校  
電話 889-5375



## 募 集

### 救命講習受講者募集

中城北中城消防本部では、救命講習の受講者を募集しています。  
日時：毎月第2日曜日  
午後2時～5時  
場所：中城北中城消防本部  
【お問い合わせ】  
中城北中城消防本部  
電話 935-4747



## 今月は自動車税滞納整理強化月間です!

沖縄県では、平成18年10月15日から平成19年1月15日までの3ヶ月間を「自動車税滞納整理強化月間」と定め、自動車税の滞納の一掃に努めています。催告をしても納めない方には、財産の差し押さえを行っています。

まだ納めていない方は、今すぐお近くの銀行、農協等で納めてください。

#### 【お問い合わせ】

自動車税事務所・各県税事務所まで



1 11月13日 大安	月	元旦	1 12月14日 先勝	木	3歳児健診(吉の浦会館)
2 11月14日 赤口	火		2 12月15日 友引	金	DT予防接種(小学6年生)
3 11月15日 先勝	水		3 12月16日 先負	土	
4 11月16日 友引	木	仕事始め	4 12月17日 仏滅	日	老人文化作品展示会(老人センター)
5 11月17日 先負	金		5 12月18日 大安	月	
6 11月18日 仏滅	土		6 12月19日 赤口	火	南上原ふれあい事業
7 11月19日 大安	日	中城村成人式	7 12月20日 先勝	水	
8 11月20日 赤口	月	成人の日	8 12月21日 友引	木	歯科検診(吉の浦会館)
9 11月21日 先勝	火	南上原ふれあい事業	9 12月22日 先負	金	
10 11月22日 友引	水	浜・当間ふれあい事業	10 12月23日 仏滅	土	
11 11月23日 先負	木	1歳6ヶ月児健診(吉の浦会館)	11 12月24日 大安	日	建国記念日
12 11月24日 仏滅	金		12 12月25日 赤口	月	
13 11月25日 大安	土	乳児一般健診(吉の浦会館)	13 12月26日 先勝	火	
14 11月26日 赤口	日		14 12月27日 友引	水	浜・当間ふれあい事業
15 11月27日 先勝	月		15 12月28日 先負	木	
16 11月28日 友引	火		16 12月29日 仏滅	金	奥間ふれあい事業
17 11月29日 先負	水		17 12月30日 大安	土	
18 11月30日 仏滅	木		18 1月1日 先勝	日	旧正月
19 12月1日 赤口	金	新春ゲートボール大会 奥間ふれあい事業	19 1月2日 友引	月	
20 12月2日 先勝	土		20 1月3日 先負	火	
21 12月3日 友引	日	新春トリムマラソン大会	21 1月4日 仏滅	水	
22 12月4日 先負	月		22 1月5日 大安	木	伊舎堂ふれあい事業
23 12月5日 仏滅	火	離乳食実習(吉の浦会館)	23 1月6日 赤口	金	
24 12月6日 大安	水	北上原ふれあい事業	24 1月7日 先勝	土	
25 12月7日 赤口	木	伊舎堂ふれあい事業	25 1月8日 友引	日	
26 12月8日 先勝	金		26 1月9日 先負	月	
27 12月9日 友引	土		27 1月10日 仏滅	火	北上原ふれあい事業
28 12月10日 先負	日		28 1月11日 大安	水	
29 12月11日 仏滅	月				
30 12月12日 大安	火				
31 12月13日 赤口	水	BCG予防接種(吉の浦会館)			

行事日程は、変更することがありますので、あらかじめ確認してからお出かけください。

### 中城村の人口

平成18年11月末現在

人口	16,318	(+28)
男	8,306	(-1)
女	8,012	(+29)
世帯数	5,791	(+13)

※( )内は前月との比較

※作品展以外にも自作衣装のファッションショーや囲碁コーナー、ゆし豆腐、ふかし芋のサービス、農作物販売コーナーもあります。

**老人文化作品展示会**  
日時…2月4日(日)  
午前10時～  
場所…老人センター

**中城村成人式**  
日時…1月7日(日)  
午後2時  
場所…吉の浦会館  
受付…午後1時半  
中城村役場生涯学習課  
電話 89513707

# 村・県民税(2月15日から)と 所得税(2月16日から)の申告は 3月15日までです。

平成十九年度の村・県民税と平成十八年分の所得税の申告が右記により始まります。

期間間近となりますと、大変混雑し、長時間お待ちいただくことになりかねません。申告書はできるだけご自分で書いて、お早めに提出して下さい。

## 村・県民税の 申告をする方

平成十九年一月一日現在、中城村内に住んでいる人で、平成十八年中に次のような所得があった方。

- ① 営業、農業、その他の事業で所得があった方。
- ② 給与所得者で、勤務先から給与支払報告書が提出されていない方。
- ③ 平成十八年中に退職し、現在就職していない方。

## 所得税の確定 申告をする方

④ 給与所得のほかに二十万円以内の他の所得があった方。

- ① 事業をしている方、不動産収入のある方、土地や建物を買った方などで、平成十八年中の所得金額の合計額が配偶者控除などの所得控除を超える方。
- ② 給与所得者で年収が2千万円を超える方。
- ③ 給与所得者で給与以外の所得の合計額が二十万円を超える方。
- ④ ニヶ所以上から給与をもらっている方。

月日		時間
2月15日(木)	伊集・和宇慶	(午前) 9時～12時 (午後) 1時～4時
2月16日(金)	津覇・浜	
2月18日(日)	未申告者	
2月20日(火)	当間・屋宜	
2月21日(水)	泊・県宮団地 第二団地	
2月22日(木)	登又 サンヒルズ	
2月23日(金)	北上原	
2月25日(日)	未申告者	
	南上原	
	新垣	
	久場	
	添石・伊舎堂	
	奥間・安里	
	南浜・北浜	

○村・県民税申告受付日程

○申告受付場所 吉の浦会館

【税に関するお問い合わせ】  
中城村役場税務課 8952131  
沖縄税務署 9380031

### 沖縄税務署から のお知らせ

平成18年分所得税等の確定申告会場を  
「**沖縄商工会議所会館**」(沖縄市中央4-15-20)に開設しました。

- ・開設期間：平成19年2月1日～4月2日
- ・確定申告期間：所得税 2月16日～3月15日  
贈与税 2月1日～3月15日  
消費税 4月2日

- ※申告はご自分で書いてお早めに!
- ※納税は期限内に、金融機関で口座振替ができます
- ※e-tax(電子申告・納税)を利用すると便利です

【お問い合わせ】  
沖縄税務署  
TEL 938-0031



▲ 村立第2保育所園児の組体操＝吉の浦会館

# むらの話題

Topics

## 11月28日 願寿者交流会で楽しいひととき

村内在宅の一人暮らしお年寄りを激励する願寿者交流会(主催：村社会福祉協議会)が11月28日、吉の浦会館で行われました。

約50名のお年寄りが交流会に参加し、民生委員が準備した昼食を食べながら、舞踊や大正琴など余興を楽しみました。

また、村立第2保育所の園児が、かわいい演舞を披露したほか、お年寄り一人一人に手作りの首飾りと肩もみをプレゼントしました。

内間ヨシ子さん(和宇慶)は「子どもたちから元気をもらい、これからも健康で長生きしたい。来年もまた参加します」と首飾りと肩もみのプレゼントに大喜びでした。

交流会の最後は全員でカチャーシーを踊り盛りあがりました。



11月16日

## 自分の身は自分で守る ～高齢者交通安全大学を開校～

高齢化社会の進展とともに、全国的に高齢者の絡む事故が多発しています。沖縄県でも高齢者の事故発生率が人口の約3割に及んでいます。そこで、宜野湾署では、中城村の高齢者を対象に交通安全意識の高揚を図ろうと「交通安全大学」を開校しました。

9月21日から6回にわたって行われたこの大学では、実際に中城村内でおきた事故現場(津覇、国道329号沿い)の検証や自動車運転シミュレーションを使得の運転診断やシートベルトの効果を実体験するなど、参加、体験、実践型の講座が開かれました。受講した伊佐タケさんは「シートベルトの効果体験では、時速10kmの場合を想定しているがかなりの衝撃があった。実際はもっとスピードがあるので、改めてシートベルトの大切さがわかった」と話しました。



▲シートベルトコンビナーでシートベルトの効果を確認＝吉の浦会館前駐車場

12月2日

# 和宇慶護佐丸太鼓10周年記念式典

和宇慶護佐丸太鼓の結成10周年記念式典が12月2日、津覇小学校体育館で開催され、約400名の観客が詰めかけました。

和宇慶護佐丸太鼓は代表者の新垣ひろ美さんが中心となり、平成8年に8名で結成。エイサーブームもあり徐々に人数が増え、現在は124名と多人数の団体に成長。3歳から中高生、子どもたちの親世代が活動をしています。

今回10周年を迎え、これまでの歩みをまとめた映像や、ミルクムナリ、年中、唐船ドーイなど24項目の演舞を披露しました。

代表者の新垣ひろ美さんは「10年間でメンバーがここまで増えるとは思わなかった。今は父母会等がサポートしてくれるので心強い。今後も全員で参加できるイベントに出演していきたい」と話しました。



村内の壮年、高校生、中学生による第1回中城村空手演武大会が11月26日、中城小学校体育館で行われました。この大会は村体協の一つとして、今回初めて開かれたもので、新垣村長は「歴史の1ページを飾る大会。今後の活躍が期待されます」とあいさつしました。村内の空手道場（比嘉空手道場、平良空手道場）に通う一般、高校生の空手演武及び中城中学校空手部の全国大会5年連続出場の大勢らしい技が披露されました。

11月26日

## 空手が

## 村体協の種目に

11月22日

# 研修の成果を披露。南米研修生修了式

8月30日から約3ヶ月間の研修を終えた3名の研修生、稲嶺マサミさん(ブラジル、受入先=添石)、安里アグスティンさん(アルゼンチン、受入先=津覇)、新垣ナオミさん(ペルー、受入先=うるま市)の研修修了式が11月22日、吉の浦会館で行われました。

3名は、9月初旬から約1ヶ月、日本語研修を行い、その後それぞれ希望する企業研修を行いました。その他文化研修で学んだ三線、琉球舞踊、空手を披露し見事な演奏、演舞に会場からは大きな拍手が贈られました。

稲嶺マサミさんは「この研修でいろいろな出会いがあった」、安里アグスティンさんは「自分のルーツを確認できた」、新垣ナオミさんは「沖縄での経験をペルーで活かしたい」と研修での思いを話しました。



▲左から稲嶺マサミ(ブラジル)、安里アグスティン(アルゼンチン)、新垣ナオミ(ペルー)

# 中城中学校陸上部が活躍



11月4日に行われた中頭地区駅伝大会で中城中学校は女子が優勝、男子2位と素晴らしい成績をおさめました。女子は最終ランナーが読谷中を抜いて逆転優勝と劇的な走りを展開しました。続く11月16日の県大会では惜しくも男子16位、女子9位でした。  
また、10月28日、横浜市で開催された第37回ジュニアオリンピック陸上競技大会で金城千鶴さん(3年生)が、女子通砲丸投げで34m28と3位に入賞しました。

【区間賞】 中頭大会 1位 比嘉万美子、東盛彩香 2位 大城優衣、知名鮎美 3位 大城栄太  
県大会 2位 新垣光陽、比嘉万美子

# 吉の浦がダンス会場に



かたいことめきにして中城で楽しむ会が主催するシャルウイダンスin吉の浦が、11月2日吉の浦会館で開催されました。  
会場は、様々な色の照明でダンス会場に様変わり。  
村内外から300名余りが詰めかけダンスを楽しみました。  
今年は10周年ということもあり、スペシャルゲストに阿部敏郎さん、オールディーズバンドの「しゅんてん」、その他中城ポピュラーオーケストラの生演奏で盛りあげられました。

# 笑いでストレス解消!



11月29日、こころの健康講演会主催・中部福祉保健所、共催・中城村が開催され、百名を超える多勢が会場となった吉の浦会館に詰めかけました。  
講師は久高学先生(那覇市立病院)。「笑いは自立神経系のバランスを効果的に調節しており、生活の中に笑いを取り入れてストレスをためないようにしましょう」とお話がありました。

# 津覇小で国際交流

11月21日、南米研修生3名(稲嶺マサミ、安里アグステイン、新垣ナオミ)が津覇小学校2年生と交流を行いました。  
3名は2年1組担任・狩俣米子先生を訪れ、実際に授業に参加しました。授業では児童が調べ学習したブラジル、アルゼンチン、ペルーについての発表がありました。  
また、研修生へ国の特産物や気候についてなど質問があり、お互いの国について理解を深めました。  
授業の後、3名は、南米では珍しい学校給食も体験し、文化の違いを感じたと話していました。



# 笑築過激団が公演

12月3日、添石公民館で敬老会及び学事奨励会が開催されました。  
児童生徒によるエイサーや合唱の他、グランドゴルフ大会の表彰式なども行われました。  
式典の後、第2部では笑築過激団座長の玉城満さんの公演やとるるんてんによる楽しいステージが繰り広げられ、会場からは笑いが絶えませんでした。

